

# 第76回九州地区小学校長協議会研究大会沖縄大会

## 開催要項(案)

### 大会キャッチフレーズ

「イチャリバ チョーデー チュラシマ 美ら島 ウチナー 沖縄で 子どもの未来社会を語ろう」

期 日：2024（令和6）年8月6日（火）・7日（水）・8日（木）

会 場：全体会：那覇文化芸術劇場大劇場（なは一と） 分科会：那覇文化芸術劇場 他

主 催：九州地区小学校長協議会 沖縄県小学校長会

### 1 大会主題

「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を目指す小学校教育の推進」

～多様な価値観をもつ他者と主体的・協働的に学び合い、豊かな未来社会を創造する子どもを育む学校経営～

### 2 趣 旨

今の子どもたちやこれから誕生する子どもたちが成人して社会で活躍する頃には我が国は、生産年齢人口の減少やグローバル化の進展、絶え間ない技術革新等による社会構造等の環境が大きくまた急速に変化し、予測困難な時代となっている。このような急激な社会の変化の中では、一人一人が自らの能力や可能性を信じ、学習したことを生活や社会の中で課題解決に生かすことのできる力が求められる。

また、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越えていく生きる力の育成も課題である。これからの教育は、学校と社会とが認識を共有化し、変化が激しく未来の予測が困難な時代に向かって、自らの力で未来を切り拓き、ともに生きる豊かな社会を創り出すことのできる人間を育成する教育を実現しなくてはならない。そこで、令和2年度からの全国連合小学校長会の研究主題のもと、本大会の副主題を「多様な価値をもつ他者と主体的・協働的に学び合い、豊かな社会を創造する子どもを育む学校経営」とし、新たな視点で研究を深めていくこととした。

「多様な価値観をもつ他者と主体的・協働的に学ぶ」とは、自己肯定感を高め、未来に向かう自信と意欲に満ち、様々な価値を尊重する態度を表し、急速に変化する社会に対応し、予測困難な社会に粘り強く立ち向かおうとする姿と捉える。また、「豊かな未来社会」とは、「夢や希望が輝く社会」「自己肯定感が高まる社会」と捉える。

以上を踏まえ、学校教育の果たすべき役割・使命の大きさを真摯に受け止め、分科会での研究協議を深める中で、優れた実践を共有し、未来社会を創造する子どもを育成する経営者として、新たな時代に求められる理念と指導性を究明していきたい。

### 3 日程

時刻 期日	9	10	11	12	13	14	15	16	17
8月6日 (火)						受 付	幹 事 会	受 付	大 会 運 営 連 絡 会
8月7日 (水)		受 付	開 会 式	全 体 会 1	移 動 ・ 昼 食		分 科 会		
8月8日 (木)	受 付	ア ト ラ ク シ ョ ン	全 体 会 2	記 念 講 演	閉 会 式				

#### 4 分科会研究主題・協議題一覧

分科会領域	研究主題	協議題	提案県
第1分科会 「経営ビジョン」	先見性のあるビジョンに基づく創意ある学校経営の推進	①未来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定	鹿児島
		②学校経営ビジョンに基づく創意ある学校経営の推進	熊本
第2分科会 「組織・運営」 「評価・改善」	学校経営ビジョンの具現化を図る組織づくりと運営並びに学校教育の充実を図る評価・改善の推進	①学校経営ビジョンの具現化に向けた活力ある組織づくりと学校運営の推進	長崎
		②「自ら未来を拓く力」を育む確かなものとする学校経営の評価・改善	福岡
第3分科会 「知性・創造性」	知性・創造性を育むカリキュラム・マネジメント	①「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取組	宮崎
		②しなやかな知性と豊かな創造性を育む教育活動を実現するカリキュラム・マネジメント	沖縄
第4分科会 「豊かな人間性」 「健やかな体」	豊かな人間性と健やかな体を育むカリキュラム・マネジメント	①新たな社会を見据えた人権教育と豊かな心を育てる道徳教育の推進	大分
		②心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す教育活動の推進	鹿児島
第5分科会 「研究・研修」	学校の教育力を向上させる研究・研修の推進	①教職員の資質・能力の向上を目指した研究・研修体制の充実	大分
		②キャリアステージに応じた資質・能力や学校経営への参画意識の向上を図る研修の推進	佐賀
第6分科会 「リーダー育成」	これからの学校を担うリーダーの育成	①学校教育への確かな展望をもち、行動できるミドルリーダーの育成	宮崎
		②時代の変化をとらえる能力と豊かな人間性を身に付けた管理職人材の育成	鹿児島
第7分科会 「学校安全」 「危機対応」	命を守る安全教育・防災教育の推進並びに様々な危機への対応	①危機回避能力を育む安全教育・防災教育の充実と地域や関係機関との連携を図った安全教育・防災教育の推進	大分
		②いじめや不登校等に適切に対応できる体制の整備と高い危機管理能力をもつ組織・体制づくり	熊本
第8分科会 「社会形成能力」	社会形成能力を育む教育の推進	①社会の発展に貢献しようとする資質・能力・態度を育む教育活動の推進	長崎
		②自立・協働・創造の心を育むキャリア教育の推進	熊本
第9分科会 「自立と共生」 「連携・接続」	自立と共生を図り、実践的な態度を育む教育の推進並びに家庭・地域等との連携	①子どもの自立を図る特別支援教育の推進	佐賀
		②家庭・地域と連携し充実した教育活動を展開できる学校づくりの推進	宮崎

#### 5 記念講演



### 【平田 大一（ひらた・だいいち）プロフィール】

- \*南島詩人（演出家・脚本家・詩作家）
- \*沖縄県文化観光スポーツ部 初代部長（2011年4月～2013年3月）
- \*公益財団法人 沖縄県文化振興会 元理事長（2013年6月～2017年6月）

- 1968年、沖縄県小浜島生まれ。
- 「文化を基調とした地域づくり、人づくり」を信条に、2000年に「肝高の阿麻和利」の舞台演出を手掛け、以来、地域の伝承や偉人に光をあてた「現代版組踊シリーズ」を県内外で展開。
- 2001年「きむたかホール（旧勝連町）」初代館長、2005年初代「那覇市芸術監督」に就任。
- 2011年4月、沖縄県に新設された「文化観光スポーツ部」の初代部長に就任。
- 2014年4月天皇陛下（当時）傘寿の慶事を寿ぐ「人間国宝結ぶ御縁」公演において両陛下への解説役の重責を任される一方、音楽家「宮沢和史」氏とともに「くるちの杜100年プロジェクト」や「唄方プロジェクト」など次世代への文化普及継承

活動のキーマンとしても幅広い活躍が注目を集めている他、エイサー曲「ミルクムナリ」や「シンカヌチャー」話題の応援歌「ダイナミック琉球」が世界中で知られる事となった。2022年は「復帰50周年記念式典」「首里城復興祭、及び起工式」「美ら島おきなわ文化祭2022 閉会式」の総合演出も担った。54歳。

＜主な著書＞「詩集 南島詩人（1994年／富多喜創）」「歩く詩人（2000年／富多喜創）」他

＜主な作詞楽曲／関係する楽曲＞ミルクムナリ（日出克1993年）ダイナミック琉球（イクマあきら2008年）他